



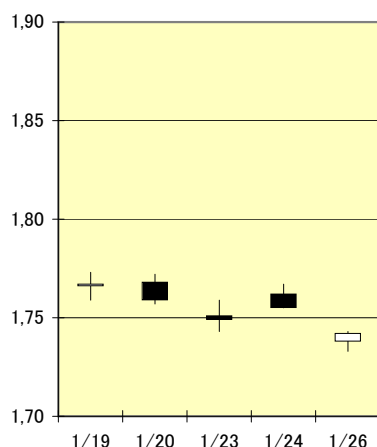
# ブラジル三菱東京UFJ銀行 DAILY MARKET REPORT

## 1. Market Rate

			1月19日	1月20日	1月23日	1月24日	1月26日	Net Chg
Forex	USD/REAL	Spot	1,7670	1,7590	1,7490	1,7550	1,7420	-0,0130
	USD/YEN	Spot	77,17	76,97	77,00	77,73	77,48	-0,24
	EURO/USD	Spot	1,2951	1,2933	1,3024	1,3028	1,3102	+0,0074
	REAL/YEN	Spot	43,67	43,76	44,02	44,29	44,48	+0,19
Swap	Dollar Clean	6MTH(p.a.)	2,09	2,16	2,30	2,31	2,22	-0,09
		1Year(p.a.)	2,48	2,55	2,67	2,64	2,52	-0,12
	Real Interest	6MTH(p.a.)	9,95	9,90	9,92	9,91	9,78	-0,13
		1Year(p.a.)	9,90	9,85	9,88	9,87	9,68	-0,19
Stock	Bovespa		61.926,69	62.312,13	62.386,24	62.486,22	62.953,06	+466,84
Bond	EMBI+(bp)		217,00	211,00	209,00	210,00	218,00	+8,00
	Global 40		132,700	132,850	132,750	132,800	133,000	+0,2000

\* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

直近5営業日U\$/R\$推移



U\$/R\$ (2010/1/4~2012/1/26)



## 2. 市況、トピックス (As of Jan-26)

### 【FOMC後のドル売りと過去最低を記録した伯失業率を好感してレアルは大幅に上昇する展開】

本日の為替相場はU\$1=R\$1.7380にてオープン。昨日に米FOMCで異例の低金利を少なくとも2014年後半まで継続することが決定されたことを受けて対主要通貨でドルが全面安となる中、祝日明けのブラジルマーケットもレアル買い優勢でスタート。また、市場オープンと同時に発表された12月の伯失業率が史上最低となる4.7%を記録したこともレアル買いに拍車をかけ、レアルは寄り付き早々に本日の高値となるU\$1=R\$1.7320を付けた。高値示現後は流石に介入警戒感から一旦1.74台まで反落するも、昨日にブラジル中銀より発表された統計で年初から1/20までのブラジル国内への資金流入額が66億ドルを超えたことも市場のレアル買いに安心感を与え、午後にかけて再びじりじりとレアル買い優勢の展開となった。引けにかけては米株やユーロが値を下げる中、レアルもやや売りに押される展開となり、結局U\$1=R\$1.7420にてクローズ。

当資料は相場情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。投資の最終決定は投資家ご自身の判断でなさるようお願い致します。当資料は信頼できる情報源から得た情報に基づき作成したものです。その情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料は執筆者の見解に基づき作成されたものであり、弊社の統一された見解ではありません。当資料を使用することにより生ずるいかなる種類の損失についても弊社は責任を負いません。なお、当資料の無断複製、複写、転送はご遠慮ください。当方の都合で、本レポートの全部または一部を予告なしに変更することがありますので、予めご了承ください。